

令和4年度 国の補助金制度申請に係る経営計画書作成等支援実績

1. 小規模事業者持続化補助金(一般型)

地域の雇用や産業を支える小規模事業者等が今後複数年にわたり相次いで直面する制度変更等に対応するために、自ら経営計画を作成した上で行う販路開拓や生産性向上、業務効率化の取り組みを支援。

申請回	締切日	申請件数	採択件数	採択率
第8回	R4.6.3	15	7	46.7%
第9回	R4.9.20	28	17	60.7%
第10回	R4.12.9	16	—	—
第11回	R5.2.20	—	—	—
合計		59	—	—
※前年度	第5～7回	45	27	60.0%

【持続化補助金これまでの流れ】

H26年3月より「一般型」スタート

R2年度新型コロナ支援策として「コロナ特別対応型」が新設される（一般型+コロナ型）

R3年度にコロナ型から「低感染リスク型ビジネス枠」となる（一般型+低感染型）

R3年度より一般型に特別枠が新設される。低感染型はR3年度をもって終了。

※通常枠に加え、賃金引上げ枠、卒業枠、後継者支援枠、創業枠、インボイス枠があり、補助上限や要件が設定されている。

※補助上限50万円～200万円

※採択日から起算して10か月経過しないと申請できず

2. 事業再構築補助金

ポストコロナ・ウィズコロナ時代の経済社会の変化に対応するための企業の思い切った事業再構築を支援

申請回	締切日	申請件数	採択件数	採択率
第6回	R4.6.3	7	4	57.1%
第7回	R4.9.20	4	3	75.0%
第8回	R5.1.13	4	—	—
合計		15	—	—
※前年度	第1～5回	32	14	43.5%

※現在、通常枠に加え、大規模賃金引上げ枠、回復・再生応援枠、最低賃金枠、グリーン成長枠、原油価格・物価高騰等緊急対策枠があり、補助上限額や要件等が設定されている。

※補助金額100万円～1.5億円